

豊田市	所属議員	古木、作元、中村、塩谷、吉野、日當、鈴木、中尾、倉山、山本
-----	------	-------------------------------

目線区分	産業目線	
取り組み項目	④産業道路環境	
テーマ	アクセス道路の整備	
前回まで 取り組み状況	<ul style="list-style-type: none"> 産業アクセス道路整備の早期完了に寄与させるため各定例議会での事業進捗確認等の質問を実施 令和元年11月の会派で古本代議士を通しての国への要望活動を実施（財務省、国土交通省副大臣並びに道路局） 	
今回 組織内議員の 具体的取り組み	<ol style="list-style-type: none"> 会派として2020年度に向けた政策要望の回答 <ul style="list-style-type: none"> 既存高速道路を有効に活用するため、現在、豊田上郷SAにスマートインターチェンジの整備と関連市道の整備を進行中また、R301号、R419号接続市道も本線と連携し進める。 国道153号豊田北バイパス、国道155号豊田南バイパスおよび伊勢神改良の早期整備を要望した成果【昨年度予算】 <ul style="list-style-type: none"> 国道155号豊田南バイパス 19.4億円【23.7億円】 国道153号豊田北バイパス 10.4億円【15.5億円】 国道153号伊勢神改良 12.8億円【5.3億円】 各議会での幹線道路整備関連事業に対する事業促進に向けた取組。 <ul style="list-style-type: none"> 豊田上郷スマートインターチェンジに関する事業促進や国道301号の新設工事の進捗や安全対策等について予算決算委員会産業建設分科会にて倉山議員が質問を実施。 	<p>【図や活動の様子が分かる写真など】</p> <p>1. 令和2年2月19日（水） 豊田市太田市長より回答書を受け取る</p>  <p>2. 南バイパス工事及び完成の北バイパス平戸大橋</p> 
今後の取り組み	<ul style="list-style-type: none"> 国や豊田市への要望活動を継続して行うための準備。 要望した内容に関する事業促進を図るため各議会での質問を実施する。 	

豊田市	所属議員	古木、作元、中村、塩谷、吉野、日當、鈴木、中尾、倉山、山本
-----	------	-------------------------------

目線区分	組合員目線																	
取り組み項目	① 交通安全																	
テーマ	高齢者及び歩行者保護モデルカー活動への取組																	
前回まで 取り組み状況	<ul style="list-style-type: none"> 令和元年度高齢者運転者の後付け安全運転支援装置取付補助金の実績 659 件、執行額 3,586 万円 安全運転のけん引役を担うよう継続した「歩行者保護モデルカー」委嘱事業所等の拡大。50 事業所(令和元年 12月末) 																	
今回 組織内議員の 具体的取り組み	<p>1. 高齢者の交通安全への取組</p> <ul style="list-style-type: none"> 高齢者ドライバー後付け後付け安全運転支援装置取付補助金の国県導入による拡充(国 1,127 億円) <table border="1"> <thead> <tr> <th>内容</th> <th>当初</th> <th>変更後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>対象年齢</td> <td>70 歳以上</td> <td>65 歳以上</td> </tr> <tr> <td>対象機器</td> <td>ナビ-ハットなど含む</td> <td>国土交通省の性能認定を受けたもの</td> </tr> <tr> <td>センサーあり</td> <td>市ののみ上限 6 万円</td> <td>国 4 万円、県 1 万 6 千円、市 6 万円</td> </tr> <tr> <td>センサーなし</td> <td>市ののみ上限 6 万円</td> <td>国 2 万円、県 8 千円市、市 6 万円</td> </tr> </tbody> </table> <p>2. 横断歩道利用者の安全確保「ぴかっとわたるくん」の設置</p> <ul style="list-style-type: none"> 東海地区初 LED ライトの点滅により、運転者へ歩行者の存在を知らせる押しボタン式横断者明示標識を設置 <p>3. 「歩行者保護モデルカー」に関する児童等への取組</p> <ul style="list-style-type: none"> 県内初ゾーン 30 導入内へ「キッズゾーン設定」、これは、昨年 5 月滋賀県大津市の園児の交通死傷事故等により国が創設、こども園等の周辺路面標示でのドライバーへの注意喚起等により、園児の安全確保を図る 	内容	当初	変更後	対象年齢	70 歳以上	65 歳以上	対象機器	ナビ-ハットなど含む	国土交通省の性能認定を受けたもの	センサーあり	市ののみ上限 6 万円	国 4 万円、県 1 万 6 千円、市 6 万円	センサーなし	市ののみ上限 6 万円	国 2 万円、県 8 千円市、市 6 万円	<p>【図や活動の様子が分かる写真など】</p> <p>1. 後付け後付け安全運転支援装置 <センサーあり>  <センサーなし> </p> <p>2. 令和元年 8 月 22 日 下林町 5 丁目 地内設置 </p> <p>3. 越戸こども園隣接の市道約 400m 令和 2 年 3 月 2 日 (月) より 「キッズゾーン」として設定 </p>	
内容	当初	変更後																
対象年齢	70 歳以上	65 歳以上																
対象機器	ナビ-ハットなど含む	国土交通省の性能認定を受けたもの																
センサーあり	市ののみ上限 6 万円	国 4 万円、県 1 万 6 千円、市 6 万円																
センサーなし	市ののみ上限 6 万円	国 2 万円、県 8 千円市、市 6 万円																
今後の取り組み	<ul style="list-style-type: none"> 各議会での高齢者の交通安全に関する条例議案や事業に対する質疑の実施により実効性を高める。 「歩行者保護モデルカー」活動への取組及び普及促進を継続して行う。 																	